

博士

企業

未来の社会に

博士の力を。



新たな
キャリアパスの
可能性と出会う!

博士への
多様な期待を
知る!

研究の活かし方の
ヒントが得られる!

参加者大募集!

2024年8月23日(金) 9:30~18:00

博士後期課程学生・ポストドクターのための

第14回

企業と博士人材の交流会

PRセッション 7月~

交流セッション 8月23日(金)

会場 名古屋大学 東山キャンパス

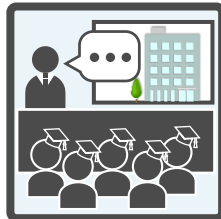


特設サイト「[企業と博士人材のPRサイト](#)」に、研究や自分自身をPRする1~3分の動画(必須)や、ポスター、自己PR書等をアップロードします。参加企業の担当者が期間中に閲覧します。参加企業もPR動画や企業案内資料、イベントチラシ等をサイトに上げます。参加申込みをした博士人材は、期間中自由に閲覧できます。



9:30~12:00 博士人材のポスター発表

企業の方に向けてポスター発表を行います。動画では伝えきれなかった研究の魅力や面白さを存分にプレゼンしてください。



13:00~18:00 合同企業説明会

全参加企業の2分間プレゼンの後、各企業ブースに分かれて企業説明会を行います。思いがけない企業との出会いのチャンスです。

----- 参加企業情報は2024年7月中旬より、随時ホームページでご案内します! -----

対象

日本国内の大学や研究機関に所属する
博士後期課程学生・ポスドク・特任助教

参加方法

HPより申し込みください
https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/kouryukai2024_01/

申込締切 ▶ 6月30日(日)



※詳細は6/7・19に開催する[事前説明会](#)に参加してください。

本交流会では、博士人材に注目している企業の方と直接お話することができます。多種多様な企業の業務や研究内容、企業が博士人材に求めることや期待することなどを理解するよい機会でもあり、“自分ができることや自分がやりたいことを伝えられる場”でもあります。また、この場でしか得られない情報を得ることができます。

企業への就職を考えている方だけでなく、来年度以降の就職に役立つ情報を得たい方、アカデミックで研究を続けていくことを考えている方も大歓迎です。

博士人材に着目している企業の研究開発担当者や人事担当者にあなただけの研究の面白さとあなた自身をあなたなりの方法でアピールしてみませんか？

スケジュール

① エントリー

✓ポスター要旨等の提出 **6/30**まで

ポスター要旨（日本語で200字以内）を提出。

② PRセッション@企業と博士人材のPRサイト（オンデマンド）

✓プロフィールの編集・公開 **7/31**まで

PRサイトに、PR動画（必須）や研究紹介・自己PR資料をアップロードし、プロフィールを編集する。編集が終わったら、プロフィールを公開。

✓企業プロフィールの閲覧 **8/1**から

PRサイトに公開された参加企業のプロフィールをチェック！
※7月中旬から順次公開予定

③ 交流セッション@名古屋大学東山キャンパス **8/23**

✓博士人材のポスター発表 **午前**

✓合同企業説明会 **午後**

- ・企業2分間プレゼン
- ・企業ブーストーク



博士人材のポスター発表



企業2分間プレゼン



企業ブーストーク

Q & A

Q とても興味があります！もう少し詳しい説明が聞きたいです。

A 6月7日・19日 12時より、本イベントの**事前説明会**をオンラインで開催します。参加申込をした方、これから申し込む予定の方、申し込もうか迷っている方、どなたでも参加できます。是非ご参加ください！
※参加予約はこちら>>https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/kouryukai2024_02/

Q PR動画の作り方って、どうすればいいですか？

A 1~3分のPR動画を作成してください。キャリア教育室では、**PR動画の作り方やプレゼンのコツを学ぶセミナー**（基礎編:7/8・応用編:7/18）を開催します。是非ご参加ください。
※詳細はこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/2024/>

Q どんな企業が、何社くらい参加しますか？

A **例年30~50社**、大手から中小、ベンチャーまで博士人材を欲する様々な業種の企業が参加しています。今年度の参加企業を現在募集中です。決まり次第HPでお知らせします。
※昨年度の様子ははこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/kouryukai/report2023/>

Q ポスター発表は日本語ですか？英語でもOKですか？

A 留学生のみなさんにも、**日本語での発表**をお勧めします。日本企業は、日本語のできる留学生を欲しています。これから1年間日本語を勉強し、次年度の参加をお勧めします。
名古屋大学の学生には、日本語を学ぶ講座が大学で開講されています。
※日本語講座はこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/lecture/07-2/>

2024年
8/23企業と博士人材の交流会の **ここがおススメ!****おススメ①****新たなキャリアパスの
可能性と出会える!****おススメ②****研究の活かし方の
ヒントが得られる!****おススメ③****博士への多種多様な
期待を知る!**昨年度の参加博士から、**後輩への熱いメッセージ**

このイベントに参加し、多くの企業が博士人材を必要としていることを直接聞くことで、**博士後期課程進学者の就職先は多様である**と認識を改めました。大学や公的研究機関への就職だけを希望する学生でも、**就職や人生設計に対する視野を広げる**という目的で参加されると有意義だと思います。

今まで知らなかった企業や就職を考えていなかった企業と、意外にも自分の研究がマッチすることがあります。視野が広がったため、**D1から参加することを強くおすすめします。**

この**交流会で声をかけていただいた企業に内々定をいただき**、そこに就職することにした。ここで交流した会社の人事の方と顔見知りになれたため、面接の際にリラックスしてのぞめたと思う。

私が交流会に参加して感じた一番のメリットは、**博士を必要とする企業が自ら来てくれる**ということです。博士は修士と違い就活スケジュールや選考方法がバラバラで、企業によっては博士の採用活動を行っていないこともあります。また、就活サイトは博士向けの情報が少ないこともあって企業を調べるハードルが修士と比較して高いです。しかし、交流会の参加企業は博士を求めて来ているので、情報収集も容易ですし、場合によっては研究内容を見て企業側から見学会や選考の案内を教えてください。就職は考えていても具体的な行動が分からない人は、交流会に参加して**就職活動を始めるきっかけ**にするといいと思います。

自身の研究に対して、企業の方からのコメントが得られる稀有な機会だと思います。また、企業研究者としてのキャリアを考えている人にとっては、企業での研究がどのようなものかを知るための**絶好の機会**だと思います。

企業側が博士人材に求めていることを知るいい機会になると思います。また、普段参加している学会では出会うことのない企業の方とも交流ができ、**自身のネットワークの幅を広げることができ**ると思います。

午前中のセッションで自身の研究についてポスター発表したのち、企業の方とお話をする構成であるため、今までやってきたことを相手の方が理解したうえで就職について話し合うことができる。これによって、就職後の配属先やキャリアパスなどの具体的な内容を考えることができた。

アカデミックを志望している文系ですが、普段の研究発表とは異なる場でお話することで、**自分の研究について新しい観点から考えることができました**。企業の方にどのようなコメントをいただけるだろうかと少し不安もありましたが、皆様興味深く聞いてくださり、ご質問もいただけて、大変良い機会となりました。特に、**意外な企業の方から研究内容を活かせる可能性についてお話をいただき**、研究を続けていく上での励みになりました。現在、企業への就職を考えていなくても、交流会の趣旨を理解してプレゼンをすれば自分のためになることが多いと思います。

企業の方への研究紹介や自己PRの内容を考える機会になったと同時に、これまで知らなかった企業を知る機会になった。**博士人材を求める企業と一度に多くの接点を持てる機会**はあまりないと思うので、選択肢を広げることができ、自分に合った企業を考えるよい機会になる。

